



助けあい 支えあいで 縁結び

あいあいねっと通信

3月

桜の便りが待ち遠しい今日この頃です。
みなさま、いかがお過ごしでしょうか？

年度末を迎え、
あいあいねっとでは、今年度、補助金・助成金を頂いて実施している食品ロス削減に関わる意識調査や、フ



ードバンク活動を円滑に進めるための在庫管理ソフト開発の最終的なまとめに取り組んでいます。また、事業の一環で作成した食品ロス削減啓発のパンフレットは、広島市内の公民館・学校等に配架をはじめました。イラストを多用したパンフレットは大変好評です。

2月11日には「食品ロス削減シンポジウム」を開催し、食品ロス削減のための取り組みについて討議しました。行政・企業・消費



者等さまざまな分野からお招きしたパネリスト方から、それぞれの立場で食品ロス削減への意識や取り組みの現状、食品ロス削減を推進するための提案等をいただきまし

た。分野や立場を越えて互いに連携することで、食品ロスの削減やより進むであろうことを予感させるシンポジウムとなりました。この成果を、今後のさまざまな取り組みに繋いでいきたいと考えています。また、シンポジウム会場で同時に開催された「復興すまいるフェスタ」にも出店しました。カボチャ・ニンジンなどのまめ nan をつけた豚汁をチャリティーで提供し、その売上は今後の災害復興支援活動に活かして頂くために義援金として寄付しました。

た。分野や立場を越えて互いに連携することで、食品ロスの削減やより進むであろうことを予感させるシンポジウムとなりました。この成果を、今後のさまざまな取り組みに繋いでいきたいと考えています。また、シンポジウム会場で同時に開催された「復興すまいるフェスタ」にも出店しました。カボチャ・ニンジンなどのまめ nan をつけた豚汁をチャリティーで提供し、その売上は今後の災害復興支援活動に活かして頂くために義援金として寄付しました。



屋外での豚汁販売は、寒い中、学生ボランティアさんが担当してくださいました。

このほか、来年度の事業計画等の検討も行っていきます。

【今後のスケジュール】

◆3月20日（金）13時～17時

『たちまち全員集合』出展

主催：広島県・ひろしまNPOセンター

場所：サテライトキャンパス5階

食べ物は食べるためにある！ “もったいない” のない社会を創る！



フードバンク活動

コミュニティ・レストラン

配食サービス

健康づくり

まちづくり

私たちは、食品関連企業から、規格外・包装破損・印字不良などの理由で、食べ物としては品質にまったく問題がないにもかかわらず、商品として扱えなくなった食品（食品ロス）を無償提供していただき、それを食べることに困っている人々のもとに届けるとともに、地域の活性化に活かしています。

【編集・発行】

特定非営利活動法人 あいあいねっと

■住所：広島市安佐北区可部3-9-22

■TEL：082-819-3023

■FAX：082-573-4955

■Email：aiainet@hi.enjoy.ne.jp

■web：http://www.aiainet.org/





アメリカのフードバンク

理事長 原田佳子

アメリカには多くの市民によるフードバンク活動やフードバンク活動を行う教会、団体などが存在しますが、全米に200の会員であるフードバンクを持つアメリカ最大のフードバンクネットワークがフィーディングアメリカです。フィーディングアメリカのネットワークに加盟しているフードバンクは、フィーディングアメリカが提供するガイドライン（食料の管理や支援者、受益者との対応などのフードバンク間の約束事、決まり）を参考にしながら、それぞれの地域の特性や条件に合わせる形でフードバンク活動を行っています。寄付食料はフィーディングアメリカが全米規模の企業や組織から集めています。フィーディングアメリカに加盟しているフードバンク活動の特徴の一つは、フードバンクから食料の提供を受ける施設・団体が重さに応じた費用を支払っていることにあります。2009年11月時点では、1パウンド(約450g)



につき、19セント（1ドル=100セント）の費用を、パートナーシップ団体が、フードバンク側に支払うことになっています。この費用は共有施設維持費と呼んでいます。

資金力のないパートナーシップ団体はこの限りではないようです。いずれにしても、この共有施設維持費は、寄付金に加えてフードバンク活動資金の一部となっています。2つ目の特徴として、企業などから寄付が少ない肉や乳製品などの食料を購入し、パートナーシップ団体に提供していることがあげられます。これは、寄付される食料は、スナック菓子や飲料が多く、種類に偏りがある一方で、提供先には、子どもが多く含まれていることから、食生活のバランスを保つために、栄養価の高い食料も提供したいという考えによるものです。この背景には、日本とは比較にならないほどひどい社会の格差があるからです。（しかし、近年、日本の子供たちの貧困の実態がメディアなどで報じられています。2010年OECDの統計によれば、日本の相対的貧困率は、OECD加盟国30か国中6番目です。）参考：わが国のフードバンク実態調査（2010年三菱総研）



食べる“わ”

常に謙虚に

傍若無人を諫めてくれる人は減る。だからこそ、昔から「実るほど、頭を垂れる稲穂かな」と言われてきた。稲が実を熟すほど穂が垂れ下がるように、人間も学問や徳が深まるにつれ謙虚になり、小人物ほど尊大に振る舞うものだというたとえである。

そう言えば、私の身近な人たちのうち、それなりの成功をしている人はほとんど皆さん謙虚な方ばかりに思う。しかし、若いうちから謙虚であったか、というと、決してそんなことはなかったようだ。謙虚の反対は傲慢だが、ほとんどの人は、その傲慢な生き方をしていたようだ。その傲慢さによって、手痛い失敗や、ひどい経験をしてしまう。そして、自分自身の実りを実感し、それを受け入れている人は、特別謙虚に生きようとしなくても、自然に謙虚になっていくのである。逆に言えば、意識して謙虚に振る舞おうとしているうちは、まだまだ甘いということか。

4月になれば新入社員が入ってくる。改めて心に留めておきたいものである。

[副理事長 松島雅也]



パートナーさんのご紹介

【中国電力（株）】さんは、備蓄食品の更新（買い替え）時にあいあいねっとに備蓄食品を寄贈していただいています。災害等の緊急時食糧として、企業や病院、行政機関等に食品として「備蓄食品」。この備蓄食品にも賞味期限があり、賞味期限が近くなると、さまざまところで大量に廃棄されています。

備蓄食品には、アルファ化米・栄養補助食品・缶詰めのパンなど、すぐに食べられるものや栄養価も高いものが多く含まれています。あいあいねっとでは、中国電力（株）から寄贈いただいた備蓄食品は、路上生活者支援団体さんや広島市社会福祉協議会の緊急一時食糧支援事業を通じて、生活困窮者のみなさまにお届けしています。電気・ガス・水道などライフラインを失った方々の命をつなぐ食糧として、大変喜ばれています。中国電力さん、いつもありがとうございます。備蓄食品に頼らなければならない事態がおきないことが一番ですが、使われなかった備蓄食品を活かす方法があることを、ぜひ他の企業さんにも知って頂きたいです。



さつま芋大福

ニシオカ有限会社様から寄贈されるさつま芋は、甘みが強く大学芋などスイーツにもぴったりで。『さつま芋大福』は、さつま芋と切り餅を使った簡単美味しい和菓子です！！

【材料】 10個分

切り餅	4個（200g）
砂糖	大さじ4
水	200cc
さつま芋	120g
あんこ	200g
片栗粉	適量



さつま芋の代わりに、苺やかぼちゃなど餡はアレンジできますよ♪

【作り方】

1. さつま芋は皮をむき、適当な大きさに切り、柔らかくなるまで湯がく。粗熱がとれたら潰して10等分にわけて丸める。
2. 1をあんこで包んでおく。
3. 切り餅は軽く水で濡らしてレンジで1分程度加熱し柔らかくする。フライパンに水、砂糖を入れ、沸いたら餅を加える。木べらを使い中火で焦がさないように混ぜていく。
4. ひとかたまりになり、フライパンの鍋底から生地がはがれるようになったらOK。
5. 餅全体に片栗粉をまぶし、キッチンバサミを使って10等分に切り分ける。
6. 手のひらに片栗粉をまぶし、餅を軽く丸めてのばしたら、2を包み形を整えたら完成。



私たちの活動をご支援いただいている事業者様・団体様をご紹介します

- ◆有限会社アトラス・コーポレーション◆アラハタ株式会社◆有限会社池田自動車
- ◆株式会社エコールドフルール◆株式会社 SKY コーポレーション◆株式会社エムズホーム
- ◆株式会社 M&K◆株式会社 M&C コラボレイション◆おおたけ株式会社◆株式会社沖野建築設計
- ◆キューピー株式会社広島支店◆株式会社九食◆医療法人社団恵正会◆有限会社健康宅配ネット
- ◆カルビー株式会社◆有限会社佐藤運送◆社会福祉法人正仁会◆生活協同組合ひろしま
- ◆株式会社多山文具◆たまごや林幸平◆中国電力株式会社◆株式会社ナリコマエンタープライズ
- ◆有限会社ニシオカ◆ノベルサウンズ◆広島海苔株式会社◆広島駅弁当株式会社
- ◆株式会社フォーリーフ◆株式会社フレスタ◆マックスバリュ西日本株式会社
- ◆株式会社マルバヤシ◆株式会社未癸◆ミック株式会社◆焼肉福造◆有限会社エイコー商事
- ◆山崎製パン株式会社広島工場◆藤井医療器株式会社◆ワンダフルホーム株式会社

みなさま、いつもありがとうございます！

いっしょに活動しませんか？

NPO 法人あいあいねっとは、次の3つの事業を柱に活動しています。①フードバンク事業（食品ロス削減と生活困窮者の支援という2つの社会貢献ができる活動） ②食品ロスを活用したコミュニティレストランと配食事業 ③地域貢献・まちづくり事業（各種講座や地域の事業への参画）。私たちといっしょに活動、あるいは支援いただく様々な方法があります。わたしたちには、あなたの支援が必要です！

【時間の提供】 あなたの時間やスキルを!!

【食品の提供】 常時、食品を寄付してくださる企業や個人の方を募集しています。

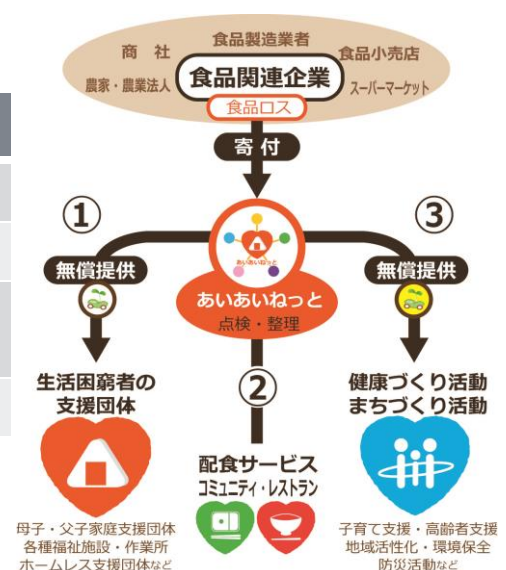
【会員になる】 会員には、正会員と賛助会員があります。

【寄付をする】 私たちの組織が健全な財政基盤に支えられてこそ、この活動が持続・発展していきます。

会員の種類	年会費
法人賛助会員	1口 10,000円
非営利法人賛助会員	1口 5,000円
正会員	1口 5,000円 (入会金2,000円別途)
賛助会員	1口 3,000円

詳しくは、ホームページをご覧ください。

日々の活動は、facebook で毎日公開中！



母子・父子家庭支援団体
各種福祉施設・作業所
ホームレス支援団体など

子育て支援・高齢者支援
地域活性化・環境保全
防災活動など

【編集後記】春は出会いと別れの季節です。桜の花もその時々的心情によって見え方が異なるものです。みなさんの記憶に残る桜は、どんな桜でしょうか？ みなさまが、素敵な桜に出会えますようにと祈りつつ(H)